



1/25、26 北勢名物 亀山大市

1月25日(土)と26日(日)の2日間、東町・本町通り一帯で、「北勢名物 亀山大市」が開かれました。

亀山大市は、旧正月の謝恩売り出しから始まったとされ、100年以上の歴史がある市内最大の冬の伝統行事です。

当日、歩行者天国となった通りには、たくさんの露店やブースなどが立ち並びました。また、ガラガラ大抽選会やキッズスポーツ体験なども行われ、多くの人で賑わっていました。



2/9 男女共同参画市民養成講座

家庭や地域における男女共同参画について理解を深めることを目的に、男女共同参画市民養成講座が開かれました。当日は、名古屋学院大学 現代社会学部 准教授でパブリック・ハーツ株式会社 代表取締役の水谷香織さんによる講演「変わる社会でどう生きる? ~私も、家族も、地域もハッピーになるマインドの使い方~」が行われました。

参加者は、男女共同参画について関心があることや疑問に思うことなどを話し合い、自分らしさを大切にしたい男女共同参画社会の実現について学んでいました。



2/10 亀山サステナブルファーマー認証式

亀山サステナブルファーマー認証制度は、法人が行う持続可能かつ高付加価値な農業の取り組みを奨励し、経営意欲の喚起を図ることで生産性の高い稼げる農業の展開を促進し、経営規模の拡大や雇用就農の増加による農業の活性化につなげることを目的としています。

この日は、いちごといちじくの生産、加工、販売に取り組み、市内でカフェを営んでいる株式会社TSUMUGI舎が認証され、市長から亀山サステナブルファーマー認証書が手渡されました。



2/16 第18回美し国三重市町対抗 駅伝大会

第18回美し国三重市町対抗駅伝大会では、全29市町から集まった代表チームの選手たちが、県庁前をスタート地点とし、三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場までの10区間、42.195kmを激走しました。小学生から成人まで幅広い層のランナーたちは、沿道からの応援を受けながら、郷土への思いを込めて走り、1本のたすきをつないでいました。

【亀山市代表チームの大会結果】
2時間22分06秒(市の部:6位、総合:6位)

